令和２年１月２４日
日本原子力発電株式会社

敦賀発電所１・２号機
緊急時対策支援システム（ＥＲＳＳ）における放射線管理計算機データの伝送不具合について

１．経緯

令和２年１月２４日（金）０時３８分頃、敦賀発電所１号機（廃止措置中）及び敦賀発電所２号機（第１８回定期検査中）に係る緊急時対策支援システム（以下「ＥＲＳＳ」という。）の一部伝送データ（放射線管理計算機データ）が正常に伝送されていないことを確認しました。

このため、当社設備担当部門の所員が緊急時対策建屋電算機室にて緊急時データ伝送システム（以下「ＳＰＤＳ」という。）保守端末及びＳＰＤＳ装置を確認したところ、放射線管理計算機～ＳＰＤＳ装置間に設置されている内部防護装置（以下「Ｆ/Ｗ」という。）の故障を確認しました。

２．対応状況

異常が確認されたＦ/Ｗについて、復旧に一定の時間を要することが見込まれるため、定期的に代替データを電子メールにて、規制庁及び緊急時ネットワーク監視センターに送信しています。

その他、本事象におけるプラントへの影響はありません。

以　上